allcinema

ソフィー・マルソーの 愛人日記（1991）

LA NOTE BLEUE

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国　フランス
時間　132分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ショパンと、その愛人である作家ジョルジュ・サンド、そして母親の愛人に横恋慕する娘ソランジュ……。芸術家達の群れるパーティや食まわりのシーンがほとんどで、始終酔っぱらってるか、愛だの恋だの言ってドタバタドタバタ走りまわってるだけの内容。フランスの時代劇を人気アイドル女優で仕立てましたといった程度のもので、大人になったマルソーが“激しい女”や“セクシーな女”のイメージを一生懸命演ろうとしてるのは判るが、こんな作品ではその労もむくわれない。

【クレジット】

監督	アンジェイ・ズラウスキー	Andrzej Zulawski	
製作	マリー＝ロール・レール	Marie-Laure Reyre	
製作総指揮	クリスチャン・フェリー	Christian Ferry	
脚本	アンジェイ・ズラウスキー	Andrzej Zulawski	
撮影	アンジェイ・ヤロシェヴィチ	Andrzej Jaroszewicz	
編集	マリー＝ソフィ・デュブ	Marie-Sophie Dubus	
出演	ソフィー・マルソー	Sophie Marceau	ソランジュ・サンド
	マリー＝フランス・ピジェ	Marie-France Pisier	ジョルジュ・サンド
	ヤヌーシュ・オレイニチャク	Janusz Olejniczak	フレデリック・ショパン
	フェオドール・アトキン	Feodor Atkine	ウジェーヌ・ドラクロワ
	オーレリアン・ルコワン	Aurelien Recoing	オーギュスト

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.